

CEFR-J レベル

A1.3

技能

Spoken Production

Can Do descriptor

前もって発話することを用意した上で、限られた身近なトピックについて、簡単な語や基礎的な句を限られた構文に用い、複数の文で意見を言うことができる。

テスト・タスク

英語の授業でディベートをすることになりました。宿題を出さない小学校が紹介され、宿題を出すべきかどうか討論します。あなたはどのように思いますか。意見を述べてください。準備時間は2分、話す時間は1分です。

解答例

I think elementary school students should have homework. Children learn reading, writing, and other basic skills in elementary school. If they don't have homework, they will not study at home and they will forget what they learn at school.

採点基準

A: 複数の文で、一貫性のある意見を述べている。誤りがあっても意思疎通にほとんど影響がない。

B: 複数の文で、一貫性のある意見を述べている。意味は伝わるが、誤りや日本語の混在により、聞き手に多少負担がかかる。

C: 意見を言っているが、沈黙の時間もあり、情報量が少ない。

D: 意見をほとんど何も伝えられない。

(A: 当該レベルより上、B: ちょうど当該レベル、C: 当該レベルに少し届かない、

D: 当該レベルに全く届かない)

開発段階

第1期(作成) 第1期(実施) **第1期(分析)**

第2期(改訂) 第2期(実施) 第2期(分析)

メモ

採点基準を満たしていれば、必ずしも30秒間話し続ける必要はない。なお解答例を、聞き手が多少努力すれば理解できる程度の発音で話せれば、A評価である。

開発担当者

高田 智子